

笑顔になれる「デコ補聴器」

6月6日の補聴器の日に、
新しいオシャレな補聴器の提案



あいち補聴器センター
天野慎介



6月6日は補聴器の日



- 補聴器の日、
マスコットキャラクターのロロくん
です。
- 6月6日の数字は片方を裏返すと「6と9」ちょうど両耳の穴のようなになること、ゾロ目で覚えやすいとして、平成11年に日本補聴器販売店協会と日本補聴器工業会が「6月6日は補聴器の日」と制定されました。



補聴器に携わり6年

- 私、天野慎介は補聴器業界に6年間勤め、日々多くの難聴者、難聴児の聞こえのお手伝いもしております。そこで感じるのが多くの方(子ども)は、できれば補聴器をつけたくないという思いが強いことです。
- それは補聴器が一般的ではなく、メガネの様にオシャレなアイテムではないという理由が考えられます。そこでなんとかして補聴器をつけて頂きたい！補聴器のイメージを変えたいと思い始めたのがデコ(デコレーション)補聴器です。



デコ補聴器



- 自分の好きなモチーフ(花や動物)やキラキラな星(ラインストーン)をつけてオシャレに変身できます。
- 隠したいや知られたくないから、オシャレなアクセサリのようにむしろ魅せる！という前向きな気持ちに変身できます。
- 自分のデコ補聴器を友達に自慢できた！子もいます。
- 現在では、子どもだけでなく80歳の男性、女性まで幅広くデコ補聴器を楽しんで頂いております。



ロロくんデコ補聴器



- 6月6日 補聴器の日のマスコットキャラクターのロロくんのデコ補聴器。
- ロロくんデコ補聴器で、補聴器の日の認知度アップと補聴器イメージのアップに繋がればと思っています。



補聴器のイメージを変えたい！

- デコ補聴器をつうじて、現在多くの方がお持ちの補聴器はカッコ悪い、恥ずかしいという気持ちをデコ補聴器で、補聴器はオシャレ！というイメージに変えていきたい！
- 目が悪ければメガネをかける様に、耳が聞きづらければ補聴器をつけることが当たり前の社会になるように、デコ補聴器で社会を変えていきたい！



デコ補聴器 喜びの声

- 今まで補聴器が嫌いで隠していましたが、デコ補聴器にしたら友達に自慢できました！
(10代 女性)
- 女性はいつでもでもオシャレでいたいから、デコ補聴器は本当に気に入ったわ。
(80代 女性)
- 額田の福祉祭りに参加したときには、うわ〜キレイ！見ても良いですか？と声を掛けて頂き、デコ補聴器の周りに数人が集まった事がありました。嬉しかったです。
(30代 女性)
- 孫からのクリスマスプレゼントに、デコしてもらい嬉しいかった。これから毎日補聴器をつけるよ。
(80代 男性)
- デコの効果は自分がプラス思考になるだけではなく、健聴である娘への影響も大きいと思っています。
(30代 女性)



各メディアでの掲載



- テレビ(名古屋テレビ、東海テレビなど5社)、インターネット(YAHOO!など30サイト以上)、ラジオ、新聞(中日新聞、中国新聞など15社)、雑誌(4社)などで、50回以上デコ補聴器が取り上げられており現在、注目を集めております。



(株)あいち補聴器センター

444-0862 愛知県岡崎市吹矢町69

(株)あいち補聴器センター

TEL&FAX: 0564-24-4733

営業時間/10:00~17:00 定休日/毎週水曜日

信念は、すべては『聞こえ』のために！！



- デコ補聴器ホームページ
- <http://www.aichi-hochoki.com/deco.html>
- デコ補聴器ブログ
- <http://ameblo.jp/deko-hochouki/>